

出雲文化伝承館

子ども和文教室 絵本の読みかかせ教室
~昔話と手遊び~

とき 2月25日(土) ところ 出雲文化伝承館
講師 長谷川摂子

時間・対象
教室 10:00~11:00 3才~4才
教室 13:30~14:30 5才~6才(未就学児)
定員 教室とも親子15組30人
(応募多数の場合は抽選)
申込期限 2月19日(日)
申し込み・おたずね 出雲文化伝承館(TEL 21-2460)

出雲文化伝承館

三市交流写真展

芸術文化交流都市である出雲市・米子市・津山市。市民の皆さんによる各市の風土が表現された写真を持ち寄り、三市を巡る交流写真展を開催します。

出雲会場
とき 3月3日(金)~5日(日)9時~17時(5日は16時まで)
ところ 出雲文化伝承館 縁結び交流館

出雲文化伝承館

出雲市美術展「第7回工芸展」

市民の皆さんから公募した、陶芸・木工・革工芸・ステンドグラスなどの工芸作品を展示します。

とき 3月17日(金)~19日(日)
10時~17時(19日は16時まで)
ところ 出雲文化伝承館 縁結び交流館

展示作品を募集しています

出品規格
・陶磁、染織、漆、金属、木竹、硝子、七宝、革、その他工芸品として認められるもので、自作のもの。(地域の文化祭など、審査のない作品展へ出品されたものも可。)
・特別な展示を要するもの、取り扱い管理が極端に困難なものを除く。
出品点数 / 1人1点(組)
出品料 / 500円(作品搬入時に)
申込期限 / 3月3日(金)
申込方法 / 申込用紙を芸術文化振興課へ提出
詳しくは募集要項をご覧ください。募集要項・申込用紙は、市役所本庁総合案内、芸術文化振興課、各支所地域振興課、コミュニティセンター、公民館にあります。

第11回 出雲総合芸術文化祭

出雲総合芸術文化祭実行委員会事務局
(芸術文化振興課)

〒693-0002 今市町北本町2-1-10
TEL(0853)21-6514・FAX(0853)21-6517
メールアドレス
geijyutsu@city.izumo.shimane.jp

本物志向と住民参加で「芸術文化」に触れる機会として開催する出雲総合芸術文化祭。音楽、舞台芸術、伝統芸能や市民参加部門など、さまざまな催しの情報を毎月お知らせします。

出雲市民会館

新「出雲市」発足1周年記念

出雲の春音楽祭2006

輝き ~いのちのうた。よろこびのうた。~

とき 3月26日(日)14時開演(13時開場)
ところ 出雲市民会館

出演者 指揮 中井章徳
ソリスト 杉谷直信(バス)
合唱団 出雲の春ユースクワイア
管弦楽 出雲の春フェスティバルオーケストラ
プログラム
- 第1部 - オペラの魅力~序曲とアリア~
ロッシニ/歌劇「セヴィリアの理髪師」より ほか
- 第2部 - 壮大なる交響詩~管弦楽と合唱~
大岡信作詩・鈴木輝昭作曲
「出雲讃歌~天地のつぼ~」 ほか



昨年の様子

チケット情報

1月下旬発売予定

入場料(全席自由)

大人 2,000円(当日2,500円)
高校生以下 1,000円(当日1,500円)
ペ ア 3,000円(前売りのみ)

プレイガイド

出雲市民会館・ビッグハート出雲・大社文化プレイスうらら館・平田文化館・楽器のアツタ・パラオ・ラピタ本店・ジャスコ出雲店・しまね文化情報コーナー(島根県民会館内)

未就学児の入場はできません。託児室を設けますのでご利用ください。(無料・要予約)
駐車場は数に限りがあります。公共交通機関をご利用になるか、車でお越しの方はできるだけ乗り合わせてご来場ください。

4月から障害者福祉制度が変わります

~福祉サービス利用料、公費負担医療が原則1割負担に~

障害者が地域社会で暮らせる社会の実現を目指し、障害者福祉制度の見直しが行われました。身体、知的、精神の3障害の制度間格差の解消や利用者の新しい費用負担の実施など、4月以降段階的に現在の制度が変更されます。

これまでの障害者福祉制度は、

障害の違いによって福祉サービスなどの利用の仕組みや内容などが異なっている
サービスを利用する際の基準が不明確である
サービスの利用者が急増している
などの課題を抱えていたことから、国による見直しが行われ、昨年10月に『障害者自立支援法』が制定されました。

4月からの主な変更点

福祉サービス利用料が原則1割負担に
福祉サービス利用の際の食費・光熱水費が原則自己負担に
公費負担医療(更生医療、育成医療、精神通院医療)が自立支援医療に統一され、原則1割負担に
ただし、所得など利用者の負担能力に応じた負担上限額が設定されるほか、負担が大きくなりすぎないようにさまざまな負担軽減措置を設けています。

新しい利用負担金の認定手続きはお済みですか?

現在福祉サービスや公費負担医療を利用して、4月以降も引き続き利用する予定の方は、新しい利用負担金の認定のための手続きが必要です。
該当の方には、手続きの案内を郵送しています。期限内に手続きをお願いします。

障害者福祉についてのおたずねは 福祉推進課(TEL 21-2211 内線4121)または各支所健康福祉課

平田本陣記念館

近代日本画名品展

あるコレクターにより、平田にもたらされた秀作の数々



とき 2月3日(金)~3月26日(日)

開館時間 9時~17時(火曜日休館)
入館料 一般 500(400)円
小・中・高校生 200(100)円
カッコ内は20人以上の団体料金

ところ・おたずね
平田本陣記念館(平田町、TEL 62-5090)
http://www9.ocn.ne.jp/kyuhon/

うらら館

えびあ・だいこく交流事業

LIVE2006 Natural
岩崎宏美

とき 3月8日(水)
開演 18:30(開場18:00)
ところ 大社文化プレイスうらら館

残りわずか

チケット情報

入場料(全席指定)

5,000円
プレイガイド
大社文化プレイスうらら館ほか
未就学児の入場はできません。
託児室を設けますのでご利用ください。(無料・要予約)



おたずね/大社文化プレイスうらら館(TEL 53-6500)
企画:スリー・ジー 制作:ハイクアウト 後援:インベリアルレコード